

令和3年度 白杵市地域おこし協力隊 活動報告

増本郁子：就任2年目

担当

移住・定住

ミッション

移住・定住支援のPR
移住希望者への現地案内等のアテンド及びアフターフォロー
空き家バンクの登録物件を増やすための空き家発掘・登録
移住者の定住に向けたサポート
その他移住・定住の促進に関する企画立案

活動期間

令和2（2020）年4月1日 – 令和3（2021）年3月31日

地域おこし協力隊活動 任期期間の活動イメージ

< 1年目 >

白杵（地域 / 人）を知る

過去の取り組みや他市の取り組みを知る

任期終了後に関する情報収集（セミナー・講座への参加）

< 2年目 >

任期終了後に関する情報収集（セミナー・講座への参加）

起業準備

< 3年目 >

起業

< 活動内容：担当ミッション関係 >

日々の業務

秘書総合政策課 協働まちづくりグループにて週4日勤務の主な内容（土日対応含む）

- ・電話、来客の取次ぎ
- ・移住、空き家バンク問い合わせ、相談者対応（電話、メール、来庁）
- ・空き家バンク登録、物件案内業務
- ・LIFULL HOME'S、at home 空き家バンクサイトの更新（月2回）
- ・移住体験ハウスのチェックイン、チェックアウト対応
- ・移住、空き家バンク関係補助金申請のフォロー
- ・臼杵市移住定住、就職支援サイト「うすき暮らしナビ」の更新作業

TOPICS

2020.7 臼杵市移住定住・就職支援サイト「うすき暮らしナビ」リニューアル（臼杵市）

保守予算範囲内で実現可能なリニューアルを実施。コーナーと情報の整理のほか、コーナーをアイコン付きタグ分けにするなどレイアウトの変更、空き家バンクコーナーを新設、インタビューページの更新などを行う。

2020.8 空き家無料相談会（臼杵市）

都市デザイン課担当の相談会にて、相談者の対応を行う。

< 活動内容：担当ミッション関係 >

TOPICS

2020.9 オンライン移住説明会 うすきを知る編（臼杵市）

企画内容について内部・外部関係者と打ち合わせ、チラシ作成、募集案内サイトの校正、リハーサル、会場準備、当日の進行フォロー（チャット質問対応含む）などを行う。

2020.11 うすきおためし暮らし オーダーメイド型移住ツアー（臼杵市）

ツアー内容の打ち合わせ、当日のアテンドを行う。

2020.12 オンライン移住説明会 子育て世帯向け編（臼杵市）

企画内容について内部・外部関係者と打ち合わせ、募集案内サイトの校正、会場準備、リハーサル、当日の進行フォロー（チャット質問対応含む）などを行う。

2021.1 空き家無料相談会（臼杵市）

都市デザイン課担当の相談会にて、相談者の対応を行う。

2021.1 うすき大好き！出演（うすきケーブルネット）

「田舎暮らし」のコーナーにて移住者としてコメント。

2021.2 うすきおためし暮らし オーダーメイド型移住ツアー（臼杵市）

ツアー内容の打ち合わせ、当日のアテンドを行う。



オンラインイベント・
オーダーメイド型
移住ツアー案内物



オンラインイベントリハーサル・
本番の様子

< 活動内容：起業関係 >

TOPICS

2020.10 臼杵市創業支援セミナー（臼杵市）

年2回実施される、講師陣と内容が異なるセミナーということ、創業に関するブラッシュアップのために、前回（2020.2開催）と異なる講師のセミナーに参加。

2020.11 元佐伯市地域おこし協力隊元隊員運営のゲストハウス訪問

ゲストハウス「さんかくワサビ」を訪問。オーナーよりお話を伺う。

2020.12 「手紙で予約する宿から考える本当のノーマル」参加（withnews）

アフターコロナ、withコロナの時代の生き方を探るオンラインの無料イベントを視聴。

2020.12 起業に関する融資相談のため大分県よろず支援拠点を訪問

任期終了後の起業（民泊事業）に向け、融資の相談を行う。

2021.3 「空き家」「空き店舗」再生プロデューサー育成プログラム（臼杵市）

全5回の講座に参加。空き家を活用した事業に関するプレゼンを行う。

2021.3 空き家購入

融資を受け、臼杵市空き家バンク登録物件を購入。



「空き家」「空き店舗」再生プロデューサー育成プログラム案内



購入した空き家

< 活動内容：その他 >

TOPICS

- 2020.5 佐志生地区花畑活動の菜の花種取り手伝い
- 2020.8 黒島「海の家」売店お手伝い
熊崎駅100年記念イベント清掃活動・飾り付け
- 2020.12 佐志生地区花畑活動の草刈り手伝い
- 2021.1 オンラインフットパスの手伝い



菜の花の種取り



黒島海の家



草刈り



熊崎駅100年記念イベント

< 振り返り >

1年目に今後の目標として掲げた内容と状況

民営無料サイト（LIFULL / at home）の活用 ⇒

臼杵市の空き家バンクホームページだけでなく、民営の無料の空き家バンクサイトにも定期更新を行うことにより、メール・電話の問い合わせが増えた。

空き家バンク制度について地域の方や振興協議会との連携 ⇒ 地域振興協議会関係者へ説明会を行った。

メーリングリストを利用した、臼杵の定期的な情報発信 ⇒

過去、臼杵に関するメール配信を行っていた形跡があり、途切れていたメーリングリストの再活用を考えたが、メールによる情報配信が途切れていた状態で、アドレスの収集時期から数年経過している宛先もあるため、運用の再検討が必要と考え未実施。市外に住む臼杵と縁がある方をつなぐ、「つながりネットワーク」に登録している方々へ送る「つながりだより」と連携した、空き家情報の発信の可能性について考えたい。

「うすき暮らしナビ」のリニューアル ⇒ 限られた予算内で実現することができた。

「JOIN」「全国移住ナビ」の有効活用 ⇒ 「JOIN」に空き家バンク情報を登録。「全国移住ナビ」はサイトが閉鎖。

モニターツアーメニューの見直し ⇒

これまでの大人数制から少人数制で可能な限り参加者の希望に沿ったプランを作ることで臼杵を濃く知ってもらう、オーダーメイドツアーを検討。コロナ禍になったこともあり、状況的に少人数受け入れが必須となる。

移住・定住サテライトスポットの開設 ⇒ 日々の業務のボリュームが多く、実現のための時間を作れず。

< 振り返り >

2年目の雑感と今後

空き家バンクに関しては、1年目に比べてより多く関わることができ、特に「LIFULL HOME'S」や「at home」といった、不動産情報サイトの空き家バンクページの定期的な更新により、問い合わせが増えたことを実感できた。やりがいを感じる一方、仕事に対する向き合い方の違いを感じる、人間関係での疲労も大きくあった。

週5日の市役所勤務も約1年半経過したことで、地域おこし協力隊になるまで身近ではなかった「自治体の仕事」が、より理解できるようになったと思う。そのなかで、「市民サービス」を行う場所と考え業務に取り組んだ。

平日勤務をする勤め人は、市役所の開庁時間に合わせるには仕事の調整が必要になり、特に時給で働く人は収入に影響することもある。自分自身が移住前の段階で、白杵での滞在時間が短い中、可能な限り物件案内をしていただいたり、土日にも対応いただいたことが大変ありがたかった。地域おこし協力隊は、職員さんより時間をフレキシブルに使いやすいことも雇用形態の利点のひとつであるので、土日に空き家バンクの内覧を希望する方々へは要望を優先に考えて対応をした。そのため、任期終了後に関する活動は、基本的に日々の業務以外の時間で行う形となった。

市が主催するセミナーは、参加者同士だけでなく講師の方とも交流をもつことができ、とても有意義な時間と感じた。地域おこし協力隊という肩書があることで肩身の狭い気持ちになることもあるが、ミッションを通して知ることができる沢山の人やコトも多くおり、充実した白杵の生活を送っていると感じる。